

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類				
				型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H24/1~H29/2	ZVW35系	全車種	8型	KLS-Y801DⓀ	注3	20,000円	注3,4,5,6	
		ワイド2D窓口付車(オーディオレス)	W2D	RD-Y101DK	注7	5,000円	注4,8,9,10,20	
		注1	2D	KK-Y45D II Ⓚ	注11	3,000円	注10,12,13	注14
		異形パネル一体型ラジオ付車	W2D	(KK-Y39D-SⓀ) または (KK-Y39DⓀ) + RD-Y101DK	注15 注7	7,500円 +	注4,8,10,15,16,17,19,20	
		注2	2D	KK-Y39D-SⓀ または KK-Y39DⓀ	注15	7,500円	注10,15,17,18	注14

- (注1) オーディオレス車(標準またはメーカーオプション)の場合、ワイド2D窓口(幅200mm窓口)クラスター付車の場合。
- (注2) H24/1~H27/6車に設定されているCD+AM/FM付車の場合。標準またはメーカーオプションのHDDナビゲーションシステム付車は除きます(車両側のアンテナコネクタが新規のコネクタと思われませんが、詳細については未調査で取付可否は不明です)。
- (注3) KLS-Y801DⓀは8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(シルバー)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。なお、車両側のインパネがシルバー塗装車に適用していますが、インパネが別色でも取付けは可能です。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) オーディオ入力端子は使用できなくなります。
- (注6) HDDナビゲーションシステム付車、およびJBLプレミアムサウンドシステム付車については未調査です。
- (注7) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注8) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注9) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、取付キットKK-Y45D II Ⓚ(希望小売価格3,000円、税別)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注10) ディーラーオプションの8インチナビ(エクシードナビ/プレミアムナビBD/T-Connectナビ)付車は除きます。
- (注11) KK-Y45D II Ⓚには窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注12) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II Ⓚ(希望小売価格2,500円、税別)で取付けできます。
- (注13) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キットKY-10PⓀ(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注14) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201STⓀ(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SCⓉ(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注15) KK-Y39D-SⓀ/KK-Y39DⓀにはワイド2D窓口クラスター、窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、ブラケット、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。なお、ワイド2D窓口クラスターの色は、KK-Y39D-SⓀがシルバー系で、KK-Y39DⓀがブラックメタリック系です。車両のクラスター色に合わせていずれかを選択します。
- (注16) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けには、ワイド2D窓口クラスターとブラケットが同梱されているKK-Y39D-SⓀまたはKK-Y39DⓀのいずれかを別途購入する必要があります。但し、ワイド2D窓口クラスターとブラケット以外は取付キットRD-Y101DKを使用して取付けますので、KK-Y39D-SⓀまたはKK-Y39DⓀのその他の同梱品は使用しません。
- (注17) 取付キットに同梱のブラケットの下側の固定部分が、車両側のリブと干渉する場合があります(KK-Y39DⓀを使用する場合のみ)。その場合はリブを削るなどの加工が必要になります。
- (注18) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注19) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、RD-Y101DKは不要です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、別売のステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SCⓉ(希望小売価格2,000円、税別)を使用する場合には配線加工は不要です。
- (注20) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

(PRIUS PHV-1201-DT274-36)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ				サテライト				
			TS-V173S	TS-C1736S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040		TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510		
5HB	ダッシュ (純正SP部)	①⑤		⊙⑥				×												
	TWキット 使用	⑤⑦			□⑧	□⑧	□⑧													
	Fドア	②	×	×	×	×	×	×												
	キット 使用	③④⑤	×	□⑥	□⑧	□⑧														
	インナー バッフル	③⑤⑨	⊙	⊙⑥	⊙⑧	⊙⑧	⊙⑧											×⑬	×⑬	×⑬
	Rドア	③⑩⑪	×		×	◇⑫	×													
	キット 使用	③⑩⑬	×		□		□													
インナー バッフル	③⑩⑭	⊙		⊙⑮	⊙⑮	⊙⑮														

※H24/1~H29/2車のフロントドアにはインナーバッフルUD-K618 (希望小売価格13,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS / TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です (注⑤参照)。
 ※H24/1~H29/2車のリアドアには、インナーバッフルUD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS」の取付けが可能です (注⑤参照)。

- 注記
- ① ダッシュボード左上の純正スピーカーは5.5cmのスクーカー (JBLプレミアムサウンドシステムは2.5cmのトゥイーター) です。
 - ② 純正スピーカーは6×9タイプでリベット止めされています。
 - ③ 純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 - ④ カースピーカー取付キットUD-K119 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用可。
 - ⑤ 標準の4/6スピーカー付車の場合に取付可 (メーカーオプションのJBLプレミアムサウンドシステム付車は未調査で取付可否は不明です……JBLプレミアムサウンドシステムはアンプ別体式で、スピーカーのインピーダンスが2Ωの可能性があり、その場合には取付不可となります)。
 - ⑥ TS-C1730S・F1740S・C1630S・F1640Sに同梱のトゥイーターは、ダッシュボード上の純正スピーカースペースに取付けが可能です (また、このスペースにはチューンアップトゥイーター TS-T736も取付可能です)。但し、ダッシュボード上の純正スピーカースペースに取付けにはAピラートリムを外す必要がありますが、Aピラートリムはエアバッグ作動時の飛散防止のため特殊なクリップを使用して装着されています。そのため、トゥイーター装着後にはAピラートリムを元通りに戻すことが必要となります。この際、取外し、取付けには専門知識が必要ですので、カーディーラーなどでの作業が必要となります。
 - ⑦ TS-C1730S・F1740S・C1630S・F1640Sに同梱のトゥイーターは、別売のトゥイーター取付キットUD-K211 (希望小売価格2,500円、税別、2個1組) を使用して、ダッシュボード上の純正スピーカースペースに取付けが可能です。
 - ⑧ 純正ダッシュスピーカーを外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740では付属のジャンパーコネクターをダッシュスピーカー用配線の4Pコネクター部に接続する必要があり、またその他の場合はダッシュスピーカー用配線の4Pコネクター部の配線加工が必要となります。但し、ダッシュ部の純正グリルを外すにはAピラートリムを外す必要がありますが、Aピラートリムはエアバッグ作動時の飛散防止のため特殊なクリップを使用して装着されています。そのため、トゥイーター装着後にはAピラートリムを元通りに戻すことが必要となります。この際、取外し、取付けには専門知識が必要ですので、カーディーラーなどでの作業が必要となります。
 - ⑨ インナーバッフルUD-K618 (希望小売価格13,000円、税別、2個1組) / UD-K528 (希望小売価格5,500円、税別、2個1組) 使用可。なお、バッフルを取付ける際は、UD-K618は“carrozzeria”のロゴが後方になるように取付け、UD-K528は“carrozzeria”のロゴが右側では上方、左側では下方になるように取付けます。
 - ⑩ 標準の6スピーカー付車の場合に取付可。標準の4スピーカー付車 (ダッシュとフロントドアスピーカー付で、リアドアスピーカーなし)、およびメーカーオプションのJBLプレミアムサウンドシステム付車は除きます (いずれも未調査で取付可否は不明です)。
 - ⑪ 純正スピーカーはリベット止めされており、ネジ穴ピッチも変則のスピーカーです。
 - ⑫ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用してください。
 - ⑬ カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用可。
 - ⑭ インナーバッフルUD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K521 (希望小売価格3,500円、税別、2個1組) 使用可。
 - ⑮ 車両側のスピーカー用配線を使用する場合は、スピーカーを端子が前方方向になるようにして取付け、バッフルの前方側のコード通り溝よりスピーカー側コードを出して車両配線と接続します (端子を前方以外の方向にして取付けると配線が届きません。なお、端子を前方方向にして取付けても届かない場合には、車両配線をスピーカー用穴の上方にある鉄板穴より裏側へ入れ、鉄板穴内で接続すれば充分届きます)。
 - ⑯ リアピラー部トリムの形状よりブラケットが取付不可で、エアバッグの作動範囲にも入り、ヘッドクリアランスも取れず取付不可。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。